



## 下草刈りなどを体験

富山 呉羽丘陵 小学生が里山保全活動

体験を通して自然について学ぶ「呉羽丘陵たんけん隊」が15日、富山市の呉羽丘陵で開かれ、県内の小学生13人が里山の保全活動に挑戦した。北日本新聞社後援。

NPO法人きんたろう倶楽部（鏡森定信理事長）が昨年始めた事業で、本年度は季節ごとに実施。同倶楽部と県内の大学生でつくるサークル「TResco（レスコ）」のメンバーがスタッフとして

参加した。

小学生は呉羽丘陵の「きんたろうの森」で、下草を刈ったり笹をカットしたりするなど整備を体験。くれば山荘保養館で、森で採取してきたナメコを昼食のみそ汁にし、パーベキューとともに味わった。シイタケの植菌にもチャレンジ。ドリルを使ってほだ木に穴を開け、菌をハンマーで打ち込む作業に楽しく取り組んでいた。